

2025年 年間視聴率5年連続「四冠王」達成！

広島テレビ放送株式会社(本社:広島市東区 代表取締役社長:今村司)は、2025年の年間視聴率(2024年12月30日～2025年12月28日)で、全日(6時～24時)、ゴールデン(19時～22時)、プライム(19時～23時)、ノンプライム(6時～19時、23時～24時)のすべての時間区分でトップに立つ「四冠王」を5年連続で達成しました。

■2025年 年間視聴率(個人全体・%)

【全日】	① 広テレ 3.6	A局 3.4	B局 3.5	C局 3.1
【ゴールデン】	① 広テレ 6.4	A局 5.5	B局 5.7	C局 5.1
【プライム】	① 広テレ 5.8	A局 5.1	B局 5.6	C局 4.8
【ノンプライム】	① 広テレ 3.0	A局 3.0	B局 2.9	C局 2.7

※広島地区リアルタイム ビデオリサーチ調べ 個人全体…4歳以上

※広島地区で個人視聴率の計測は2020年4月に開始。年間平均は2021年分から集計し発表しています。

■分析

5年連続「四冠王」を達成できたのは、夕方ワイド「テレビ派」が安定した視聴率を獲得し、中でも自社制作部分(2部=午後4時45分～5時53分、4部=午後6時15分～6時55分)の年間平均視聴率(個人全体)は、2部が3.3%、4部が4.5%と、夕方ローカルワイドで在広局トップを獲得し、ゴールデン・プライム帯へ高視聴率でバトンを繋ぎました。

また、3月のMLB開幕シリーズの20.5%(3月18日)の高視聴率をはじめ、広島東洋カープのプロ野球中継でも在広局の中でシーズン最高の19.8%(4月15日)を記録。カープ戦は27試合を中継し、平均視聴率は、ナイトゲーム15試合で12.7%、デーゲーム12試合で9.5%を獲得し、2025年も広島のキラーコンテンツとして視聴率を押し上げました。そして、被爆80年の節目の年に全国放送のNNNドキュメント'25を6本制作するなど、広島から全国、そして世界へ被爆の実相と平和の尊さを発信しました。

2026年も広島テレビは誠実に、広島の情報をいち早く、そして分かりやすく伝えるとともに、広島、さらに全国の人々に活力をお届けできるよう、挑戦し続けます。

